

「東日本大震災の記録」 追補版

平成 25 年 8 月 1 日現在

平成 25 年 3 月に「東日本大震災の記録」を発刊したところですが、県内の被害状況について最新データに基づき時点修正をするるとともに、県内の復旧状況について写真を中心にとりまとめた追補版を作成いたしました。

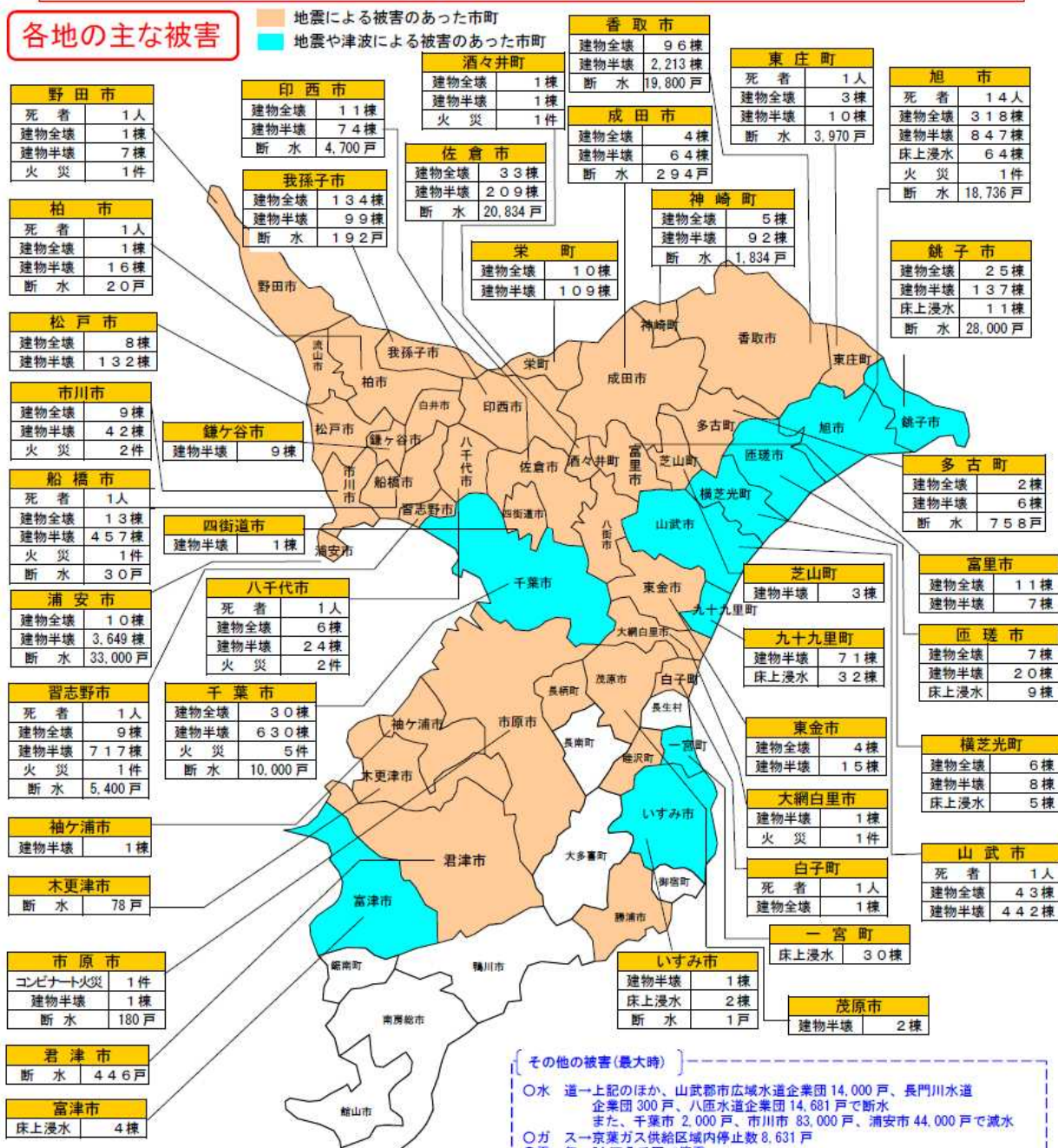
東日本大震災による県内の被害状況

(平成 25 年 8 月 1 日現在 千葉県防災危機管理部危機管理課調べ)

被害の概況

【人的被害】	○死者	22人	○行方不明者	2人	○負傷者	256人
【建物被害】	○全壊	801棟	○半壊	10,117棟	○一部破損	54,870棟
	○床上浸水	157棟	○床下浸水	731棟	○建物火災	15件

各地の主な被害



※1. 市町村ごとの表には、各地の主な被害として、死者・建物全壊・建物半壊・床上浸水・火災(コンビニート含む)・床上浸水・断水について記載しています。
 ※2. 各市町村域は実際のものとは若干異なります。

1 地震の発生状況

平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分 18.1 秒、北緯 38° 06.2′ 東経 142° 51.6 深さ 24 km の三陸沖を震源とするマグニチュード (M) 9.0 の地震が発生し、宮城県栗原市で震度 7、宮城県、福島県、茨城県、栃木県の 4 県 37 市町村で震度 6 強を観測したほか、東日本を中心に北海道から九州地方にかけての広い範囲で震度 6 弱～1 を観測した。また、この地震(津波及び余震を含む)により、死者 18,493 人、行方不明 2,683 人、負傷者 6,217 人、全壊家屋 128,801 棟などの甚大な被害が発生した。(消防庁：平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)(第 147 報 2013 年 3 月 26 日))

2 千葉県における被害の状況

本県では、成田市及び印西市で震度 6 弱を観測するなど県内全域を襲った強い揺れに加え、旭市など太平洋沿岸地域を中心に到来した大津波、東京湾沿岸の埋立地や利根川沿いなどの低地で発生した液状化現象により、甚大な被害が発生した。

3 人的被害

東北地方太平洋沖地震による本県の死者は 22 名、行方不明者は 2 名である。

死者 22 名は、年齢別では 65 歳以上の方が 20 名で全体の約 90% を占め、被災場所別では野田市 1 名、旭市 14 名、船橋市 1 名、習志野市 1 名、柏市 1 名、八千代市 1 名、山武市 1 名、東庄町 1 名、白子町 1 名である。原因別では 14 名が津波によるものと見込まれる。

負傷者は、重傷者 29 名(千葉県 3 名、銚子市 3 名、船橋市 3 名、成田市 1 名、佐倉市 2 名、習志野市 2 名、市原市 1 名、浦安市 8 名、白井市 1 名、香取市 1 名、山武市 2 名、東庄町 1 名、横芝光町 1 名)、軽傷者 227 名、計 256 名である。

これら負傷者は、ガラスや瓦等の落下物によるもの、家具や石灯籠等の転倒、避難の際の転倒、転落等によるものである。

4 建物被害

浸水を含む住宅等の被害は、県南部の一部の市町村を除く県内市町村のほとんどで見られ、県下 54 市町村の 85% を占める 34 市 12 町に及んだ。

全壊住宅は 801 棟、半壊住宅は 10,117 棟、一部損壊は 54,870 棟、床上浸水は 157 棟、床下浸水は 731 棟となっており、合わせると 66,676 棟となっている。

全壊・半壊の建物被害の大きかった市町村のうち、千葉県美浜区、習志野市、浦安市、我孫子市、香取市の多くが液状化現象、旭市、山武市の多くは津波によるものである。

(1) 全壊、半壊住宅

全壊被害のあった市町は、千葉県、銚子市、市川市、船橋市、松戸市、野田市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、八千代市、我孫子市、浦安市、印西市、富里市、匝瑳市、香取市、山武市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、横芝光町、白子町の 27 市町となっており、

旭市が 318 棟で最も多い。

半壊被害のあった市町は、千葉市、銚子市、市川市、船橋市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、市原市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、印西市、富里市、匝瑳市、香取市、山武市、いすみ市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里町、九十九里町、芝山町、横芝光町の 35 市町となっており、浦安市が 3,649 棟で最も多い。

一部損壊は、44 市町の 54,870 棟に及んだ。

(2) 床上浸水、床下浸水

床上浸水のあった市町は、銚子市、旭市、富津市、匝瑳市、いすみ市、九十九里町、横芝光町、一宮町の 8 市町となっており、旭市が 64 棟で最も多い。

床下浸水のあった市町は、千葉市、銚子市、木更津市、旭市、富津市、匝瑳市、山武市、いすみ市、九十九里町、横芝光町、一宮町の 11 市町で、特に多かったのは旭市の 276 棟、山武市の 253 棟となっている。

また、床上浸水・床下浸水のほとんどは津波によるものである。

(3) 火災

火災は、千葉市、市川市、船橋市、野田市、旭市、習志野市、八千代市、酒々井町、大網白里町の 9 市町で発生しており、千葉市が 5 件で最も多い。

人的被害・建物被害の総数（県・市町村）

区分	人的被害				住家被害					
	死者 (人)	行方 不明 (人)	重傷 者 (人)	軽症 者 (人)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部 損壊 (棟)	床上 浸水 (棟)	床下 浸水 (棟)	火災 (件)
千葉県	22	2	29	227	801	10,117	54,870	157	731	15
千葉市	0	0	3	14	30	630	3,613	0	18	5
銚子市	0	0	3	17	25	137	2,644	11	8	0
市川市	0	0	0	4	9	42	771	0	0	2
船橋市	1	0	3	30	13	457	4,738	0	0	1
館山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木更津市	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
松戸市	0	0	0	12	8	132	1,765	0	0	0
野田市	1	0	0	5	1	7	1,931	0	0	1
茂原市	0	0	0	0	0	2	66	0	0	0
成田市	0	0	1	16	4	64	1,307	0	0	0
佐倉市	0	0	2	1	33	209	1,525	0	0	0
東金市	0	0	0	2	4	15	163	0	0	0
旭市	14	2	0	12	318	847	2,143	64	276	1
習志野市	1	0	2	5	9	717	4,566	0	0	1
柏市	1	0	0	22	1	16	4,721	0	0	0
勝浦市	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0

区分	人的被害				住家被害					
	死者 (人)	行方 不明 (人)	重傷 者 (人)	軽症 者 (人)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部 損壊 (棟)	床上 浸水 (棟)	床下 浸水 (棟)	火災 (件)
市原市	0	0	1	4	0	1	1,089	0	0	0
流山市	0	0	0	1	0	0	995	0	0	0
八千代市	1	0	0	3	6	24	1,442	0	0	2
我孫子市	0	0	0	2	134	99	2,706	0	0	0
鴨川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鎌ヶ谷市	0	0	0	5	0	9	811	0	0	0
君津市	0	0	0	2	0	0	9	0	0	0
富津市	0	0	0	0	0	0	8	4	3	0
浦安市	0	0	8	21	10	3,649	5,096	0	0	0
四街道市	0	0	0	0	0	1	493	0	0	0
袖ヶ浦市	0	0	0	0	0	1	15	0	0	0
八街市	0	0	0	0	0	0	281	0	0	0
印西市	0	0	0	7	11	74	2,212	0	0	0
白井市	0	0	1	1	0	0	422	0	0	0
富里市	0	0	0	3	11	7	663	0	0	0
南房総市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
匝瑳市	0	0	0	0	7	20	1,693	9	24	0
香取市	0	0	1	3	96	2,213	1,748	0	0	0
山武市	1	0	2	0	43	442	291	0	253	0
いすみ市	0	0	0	1	0	1	51	2	1	0
酒々井町	0	0	0	0	1	1	252	0	0	1
栄町	0	0	0	0	10	109	1,103	0	0	0
神崎町	0	0	0	1	5	92	193	0	0	0
多古町	0	0	0	0	2	6	1,036	0	0	0
東庄町	1	0	1	3	3	10	1,800	0	0	0
大網白里市	0	0	0	26	0	1	56	0	0	1
九十九里町	0	0	0	1	0	71	35	32	99	0
芝山町	0	0	0	0	0	3	104	0	0	0
横芝光町	0	0	1	0	6	8	282	5	20	0
一宮町	0	0	0	0	0	0	17	30	28	0
睦沢町	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0
長生村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白子町	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
長柄町	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
長南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大多喜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御宿町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鋸南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

復旧状況について（平成 25 年 8 月 1 日現在）

県内各地の復旧状況

被災直後の状況



写真 2-2-23 (109 ページ) 津波による被害
(旭市飯岡地域：旭市提供)

復旧状況



津波による倒壊家屋や、漂流物は撤去された。
(旭市提供)



写真 1-3-8 (58 ページ)
道路の隆起、土砂の噴き出しが発生した。
(習志野市香澄：習志野市提供)



土砂は取り除かれ、歩道も整備された。
(習志野市提供)



写真 1-3-3 (57 ページ) 泥水が噴出し電柱が傾いた。
(我孫子市布佐地区：我孫子市提供)



土砂、泥水は取り除かれ、電信柱や信号機も
修繕された。(我孫子市提供)



写真 2-2-22(109 ページ) 津波による被害
(銚子マリーナ・センターハウス：銚子市提供)



破壊部分は補修、床面は清掃し、平成 25 年 4 月から
運営を再開した。(銚子市提供)



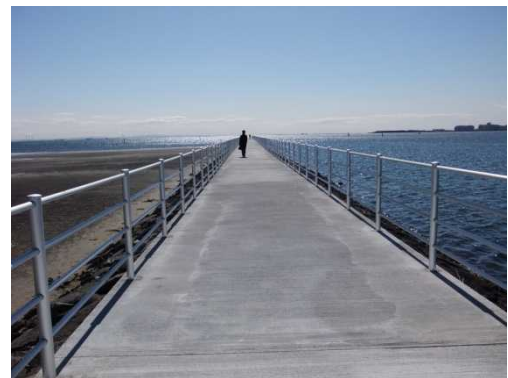
写真 2-1-15(79 ページ) LPG タンク爆発火災
(コスモ石油(株)千葉製油所：千葉市消防局提供)



平成 25 年 7 月、同タンクは耐震性を高め再建された。
(コスモ石油(株)千葉製油所提供)



写真 2-1-34(101 ページ) 防波堤の被害
(ふなばし三番瀬海浜公園：環境生活部提供)



改修後、直線状に復旧した。(環境生活部提供)



写真 2-2-15(106 ページ) 津波の進入口となった矢指川河口。松や支柱が上流側に倒れている。
(旭市椎名内：防災危機管理部撮影)



崩落箇所については修復され、通行可能となった。
(海匠地域振興事務所提供)



写真 3-12-13(232 ページ) 応急措置及び応急復旧状況
(千葉市・幕張海浜公園：県土整備部提供)



地盤を平坦な状態に戻すとともにタイルを再敷設した。(県土整備部提供)



写真 3-4-15(179 ページ) 液状化と側方流動による噴砂と護岸倒壊 (香取市・小野川：県土整備部提供)



鋼矢板基礎の打設を行うなど、護岸改修工事により復旧した。(香取地域振興事務所提供)

県有施設の復旧状況

1 警察施設の復旧状況

県下39の警察署のうち25の警察署において、壁・天井の亀裂、液状化による配管の破損、ガラスの破損や停電等が確認されたが、業務に大きな支障はなかった。

しかし、津波や液状化の被害により、一部の交番・駐在所が機能停止に陥った。

○一時停止に陥った交番・駐在所



【浦安警察署 富岡交番】

液状化の影響により、傾斜角度が構造上危険なため使用禁止となった。



平成24年8月から仮設交番にて交番業務を行った。



平成24年12月19日、富岡交番がオープンした。



【旭警察署 矢指駐在所】

東日本大震災により津波被害を受けて閉所していたが、その間、勤務員は警察署を拠点に活動していた。



平成24年10月5日、1年7カ月ぶりに装いも新たに開所となった。

2 教育施設等の復旧状況

(1) 博物館の復旧状況

体験博物館・千葉県立房総のむらでは、上総の農家の土蔵の壁が崩落するなどの被害があった。房総のむらは、安全確認のため、平成23年3月30日まで臨時休館した。



【体験博物館 房総のむら】
地震の影響により、土蔵の壁が崩落した。



壁の漆喰を塗り直し、修復した。

(2) 県立学校の復旧状況

県立浦安南高等学校では、液状化による地盤沈下や給排水管の断裂被害があり、以下のとおり復旧工事を行った。なお、復旧までに時間を要することから、平成23年4月から8月末までの約5ヵ月間、旧県立船橋旭高等学校に一時移転して教育活動を行った。



【県立浦安南高等学校】
填砂、噴水及び地盤沈下状況（上から、駐車場付近、
玄関前、渡り廊下付近）



同所の復旧状況



千葉県

発行 千葉県防災危機管理部（平成25年8月）

〒260-8667

千葉市中央区市場町1番1号

電話 043(223)2176